

# 損保ジャパン・グリーン・オープン

『愛称：ぶなの森』



SOMPOホールディングス  
損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント

格付： C-4



CLUB ALCHEMISTA

環境保全意識が高く、環境対策等に積極的に取り組む日本企業の株式に投資を行う投資信託です。

属性

投資信託

対象

日本の株式

利回り

4.44%

## 概要

「エコ・ファンド」として、環境問題への取組状況と本来の投資価値の両面から分析。評価の高い銘柄に投資し、中長期的な信託財産の成長を目指す。7月決算。

## リスク

流動リスク:	N/A
価格リスク:	基準価格
為替リスク:	-
信用リスク:	N/A
その他:	N/A

※N/Aは、該当なし (not applicable)

運用元： 損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社

Web: <http://www.sjnk-am.co.jp/>

所在地： 東京都中央区日本橋2-2-16

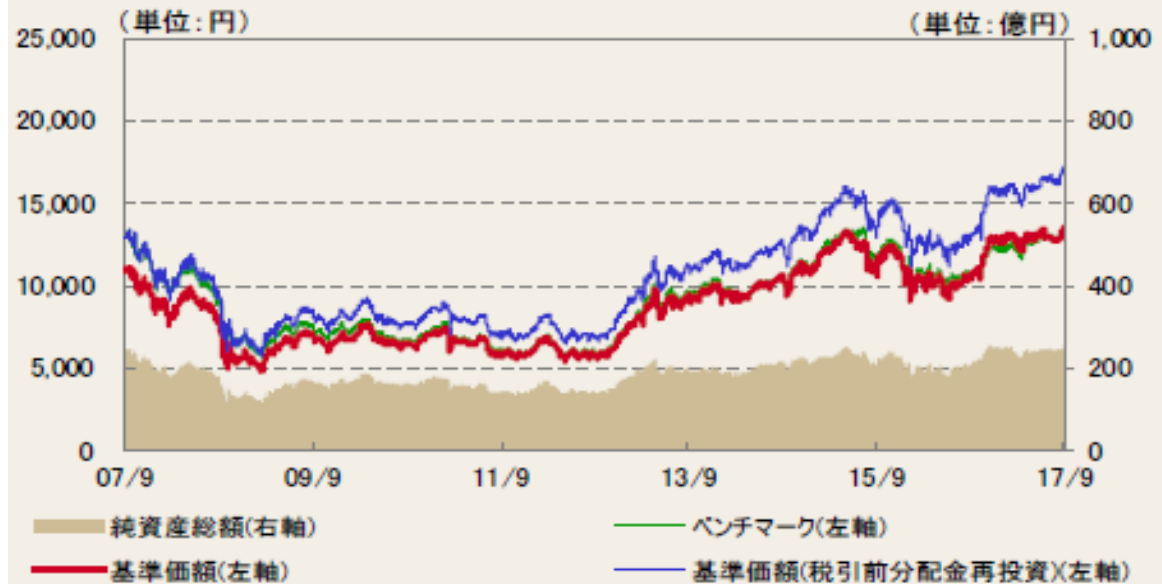
共立日本橋ビル3階(受付)

## Summary

9月の国内株式市場は月間ベースで+3.55%となり、北朝鮮リスクへの懸念から下落する場面も見られたものの、円安ドル高や、衆議院選挙を通じた安倍首相の政権基盤の安定化・新たな経済政策の策定への期待から、年初来高値を更新した。業種では、輸送用機器のオーバーウェイト、食料品、化学のアンダーウェイトなどがプラス要因、鉄鋼のオーバーウェイト、機械、その他製品のアンダーウェイトなどがマイナス要因であった。個別銘柄では、第一生命ホールディングス、UACJのオーバーウェイト、ソニーのアンダーウェイトなどがプラス要因、日本電信電話、ツムラ、フォスター電機のオーバーウェイトなどがマイナス要因となっている。9月は、T&Dホールディングス、ヤマトホールディングス、UACJなどを購入し、住友金属鉱山、りらいあコミュニケーションズ、住友ゴム工業などを売却。なお、当面の国内株式市場は、底堅く推移すると予想しており、今後も「環境評価」が高く、当社独自の分析で割安と判断される銘柄への投資を堅持していくとしている。以上のことから、リターン面を「C-」、リスクを「4」と判断する。

## 基準価額・純資産の推移

2007/09/28～2017/09/29



Note: 本資料は格付情報提供を目的としており、投資勧誘を目的としているものではありません。資料に掲載されている情報の作成には万全を期していますが、当該情報の完全性を保証するものではありません。本資料から得た情報を利用したことにより発生するいかなる費用又は損害等の一切について責任を負いません。